2025/09/26 17:48 シラバス参照





● シラバス参照



講義名	情報リテラシー II a		
講義開講時期	秋期	講義区分	演習
基準単位数	2		
代表曜日	火曜日	代表時限	1 時限
校地	上野キャンパス		
対象学科・年次	人間学部・人文社会科学部・看護学部 共通教育科目・1年次		
必須/選択	必修		

担当教員

職種	氏名
兼任	◎ 池田 ゆり
専任	片瀬 拓弥

授業の概要	本授業は、数理・データサイエンス・AI講座(MDASHリテラシーレベル)の対象科目である。リテラシーレベルは、データと社会との関係性を学ぶ【導入】、データを扱うための基礎的な能力を学ぶ【基礎】、データやAIを利活用する際の倫理的・法的・社会的な留意点などを学ぶ【心得】などにより構成される。具体的には、主として表計算ソフトの演習を通して、データの扱い(集計、分類、並び替え、計算、グラフ作成など)を学習し、適切な動画教材等を用いて、AIによる社会の変化、データ・AIの活用領域や最新動向、データ・AI利活用のための技術や留意事項などを学習する。	
学習到達目標	具体的な学習到達目標は、以下である。 ①データと社会の関係を理解し、データサイエンス・AIの基本概念を説明できるようになる。 ②表計算ソフトを活用し、データの集計・分析・可視化を適切に行えるようになる。 ③データ・AIを利活用する際の倫理的・法的・社会的な課題を理解し、適切な判断ができるようになる。 ④データ・AIの最新動向を学び、さまざまな分野での活用事例を理解する。 ⑤実践的なデータリテラシーを身につけ、適切にデータを活用できるようになる。	
成績評価方法 演習課題・まとめPPT (60%) 、小レポート (20%) 、期末試験/レポート (10%) (10%)		
課題に対するフィードバック方法	質問等の回答は、口頭又はLMS上の掲示板を活用する。	

アクティブラーニング要素

プレゼンテーション (発表) アクティブラーニング要素 リアクションペーパー 外部連携の課題解決型学習 (協定あり)	
--	--

授業計画(授業項目・内容/各回の準備学修(予習・復習)について/担当)

回	予復習	内容
第1回	教科書②:【導入:社会におけるデータ・AI利活用(1-1, 1-2)】の小レポート	オリエンテーション 教科書①: Excelの基本操作 P1-25【基礎:データ リテラシー(2-3)】 教科書②:【導入:社会におけるデータ・AI利活用 (1-1,1-2)】の説明
第2回	教科書②:【導入:社会におけるデータ・AI利活用(1-3, 1-4)】の小レポート	教科書①:表の印刷とグラフ作成 P26-37 【基礎: データリテラシー(2-2)】 教科書②:【導入:社会におけるデータ・AI利活用(1-3,1-4)】の説明
第3回	教科書②: 【導入:社会におけるデータ・AI 利活用(1-5, 1-6)】の小レポート	教科書①:データベース機能と集計 P38-56【基礎:データリテラシー (2-3)】

90	/26 17:48	8 シラバス	参照
			教科書②:【導入:社会におけるデータ・AI利活用 (1-5, 1-6)】の説明
	第4回	教科書②:【心得:データ・AI利活用における留意事項(3-1,3-2)】の小レポート	教科書①:関数(ROUND関数などを含む) P57-67 【基礎:データリテラシー (2-3)】 教科書②:【心得:データ・AI利活用における留意 事項(3-1,3-2)】の説明
	第5回	教科書②:【導入:社会におけるデータ・AI利活用】及び【心得:データ・AI利活用における留意事項】のまとめPPT作成	教科書①:ユーザ定義、高度なグラフ P75-94【基礎:データリテラシー (2-2)】 教科書②:【導入・心得】まとめPPTの作成説明
	第6回	教科書②:時系列データの可視化の課題提出(復習)	教科書②: 時系列データの可視化 の演習 【基礎: データリテラシー(2-1, 2-2, 2-3)】
	第7回	教科書②:平均の算出とその可視化 の課題提出(復習)	教科書②: 平均の算出とその可視化 の演習 【基礎: データリテラシー(2-1, 2-2, 2-3)】
	第8回	教科書②:標準偏差の算出とその可視化 の課題提出(復習)	教科書②:標準偏差の算出とその可視化 の演習 【基礎:データリテラシー(2-1, 2-2, 2-3)】
	第9回	教科書②: 大量のデータを扱う方法の課題提出(復習)	教科書②: 大量のデータを扱う方法の演習 【基礎: データリテラシー(2-1, 2-2, 2-3)】
	第10回	教科書②:基本統計量の算出と箱ひげ図 の課題提出 (復習)	教科書②:基本統計量の算出と箱ひげ図 の演習 【基礎:データリテラシー(2-1, 2-2, 2-3)】
	第11回	教科書②:度数分布表とヒストグラムの作成 の課題提出(復習)	教科書②: 度数分布表とヒストグラムの作成 の演習 【基礎: データリテラシー(2-1, 2-2, 2-3)】
	第12回	教科書②:散布図の作成と相関係数の算出、ヒートマップの課題提出 (復習)	教科書②:散布図の作成と相関係数の算出、ヒートマップの演習 【基礎:データリテラシー(2-1, 2-2, 2-3)】
	第13回	教科書②:定性データの扱い方とクロス集計、ピボットテーブル・グラフの課題提出(復習)	教科書②:定性データの扱い方とクロス集計、ピボットテーブル・グラフの演習 【基礎:データリテラシー(2-1, 2-2, 2-3)】
	第14回	★須坂市★の男女・年齢別人口統計を可視化する(課題提出)	実データを活用したデータ分析(データクリーニングと可視化手法) ★長野市★の男女・年齢別人口統計を可視化する 【基礎:データリテラシー(2-1, 2-2, 2-3)】
	第15回	教科書①:情報倫理・情報セキュリティ関連のまとめPPT作成	教科書①: ExcelとWordの連携 P118-123 情報倫理・情報セキュリティ関連のまとめPPT作成 について
	第16回		期末試験/レポート

準備学修(予習・復習)時間	「各回の準備学修」項目を確認し、講義・演習は4時間程度の予習・復習を奨励します。
教科書	教科書①:情報リテラシー Windows 11 / Office 2021対応 定価2200円 FOM出版 ※春学期の情報リテラシー1と同じ(Excel部分を活用)
	教科書②: [改訂新版] AIデータサイエンスリテラシー入門 定価1848円 技術評論社 (2024年2月文科省改訂のMDASHリテラシーカリキュラム完全準拠)
第14回の参考サイト(以下から、ExcelデータをDLする) ・長野市年齢別人口統計(長野市は、本学と包括的連携協定を締結している) https://www.city.nagano.nagano.jp/n041000/contents/p004125.html ・須坂市年齢別人口統計 https://www.city.suzaka.nagano.jp/soshiki/3010/1551.html	
'	

ICT活用

ICT活用	自主学習支援【Google classroomを用いて課題を配布する。】 Google Workspace for Education 関連ツールの利用 その他のオンラインツールの利用
-------	--

UP♠

<u>○ ウインドウを閉じる</u>